



2026年3月期第3四半期 決算説明資料

2026年2月13日

東証スタンダード **5304**

SECカーボン株式会社

目次

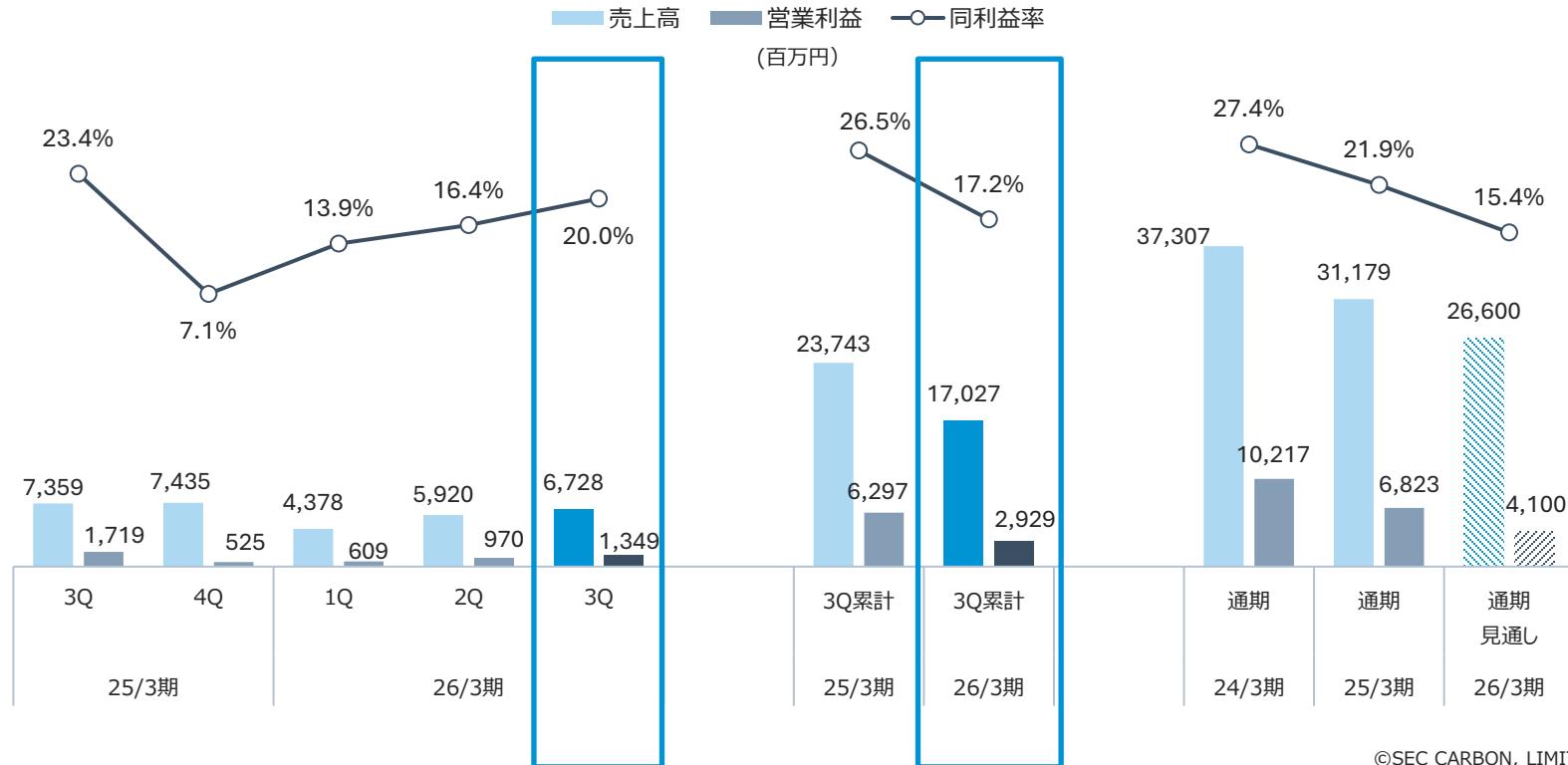
- | | |
|----------------------|------|
| 01. 2026/3期 3Q 決算概要 | p.2 |
| 02. 2026/3期 通期 決算見通し | p.9 |
| 03. トピックス | p.15 |
| 04. APPENDIX | p.17 |

2026/3期 3Q 決算概要

01.

エグゼクティブサマリー

- 26/3期3Qは2Q比増収増益。アルミ製鍊用カソードブロック販売増により1Qを業績ボトムとし、回復基調。営業利益率は3四半期連続の改善
- 26/3期の通期見通しは、前期比減収減益想定



2026/3期 3Q決算概要



- 前年同期比（YoY）で67億円（28%）減収、33億円（54%）営業減益。主力のカソードブロックの在庫調整による販売減の影響大きい
- 販売減に加え、価格軟調、円高の影響で営業利益率も下落だが、想定並の水準
- 通期見通しに関しては、販売は進捗悪いが、想定よりコスト減や在庫評価損戻入の影響もあり、利益は見通しに近い進捗

百万円	2025/3期 3Q累計	2026/3期 3Q累計	差異		2026/3期	
			YoY	増減率	通期見通し	進捗率
売上高	23,743	17,027	▲ 6,715	▲ 28.3%	26,600	64.0%
アルミニウム製錬用カソードブロック	17,413	11,467	▲ 5,945	▲ 34.1%	17,600	65.2%
人造黒鉛電極	3,036	3,152	+ 116	+ 3.8%	4,800	65.7%
特殊炭素製品	2,510	1,855	▲ 655	▲ 26.1%	3,500	53.0%
ファインパウダー/その他炭素製品	783	551	▲ 231	▲ 29.5%	700	78.8%
営業利益	6,297	2,929	▲ 3,368	▲ 53.5%	4,100	71.4%
営業利益率	26.5%	17.2%	▲ 9.3pp	-	15.4%	-
EBITDA*	7,260	4,238	▲ 3,021	▲ 41.6%	6,040	70.2%
EBITDAマージン	30.6%	24.9%	▲ 5.7pp	-	22.7%	-
経常利益	7,291	4,192	▲ 3,099	▲ 42.5%	5,300	79.1%
親会社株主帰属当期純利益	5,274	2,985	▲ 2,289	▲ 43.4%	3,600	82.9%
輸出比率	78.2%	72.8%	▲ 5.4pp	-	72.9%	-
期中為替レート（円/USD）	153.08	149.43	▲ 3.65	▲ 2.4%	145.40	-

*EBITDA=営業利益+減価償却費

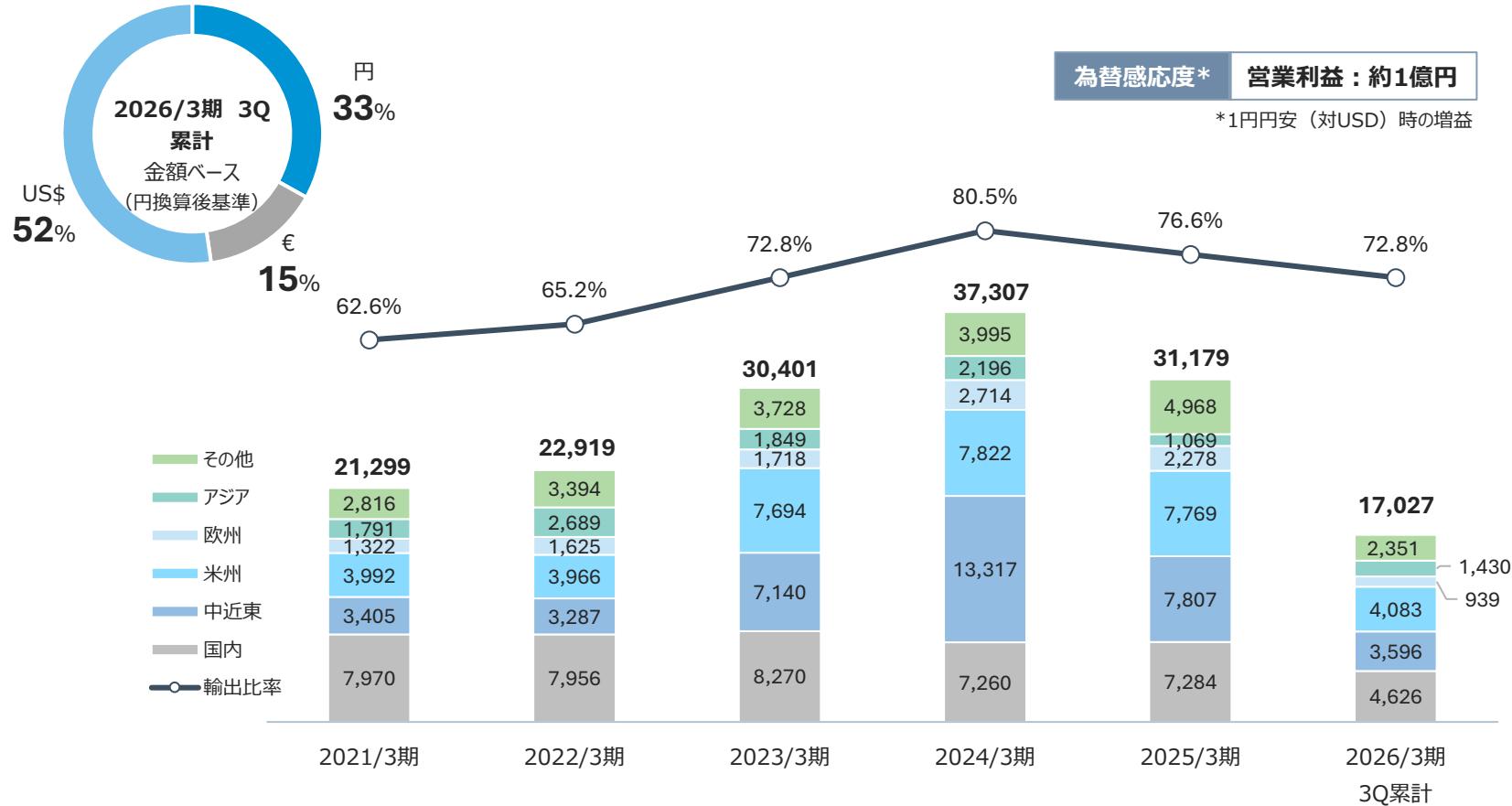
四半期別業績推移



- 3Qでは2Q比（QoQ）増収増益。1Qをボトムとしたカソードブロックの在庫調整進展。円安も追い風に
- ただし、前年同期比（YoY）では減収減益。主力のカソードブロック調整の解消には至らず、償却費負担も重荷に。EBITDAマージンは維持
- 他品種も販売苦戦

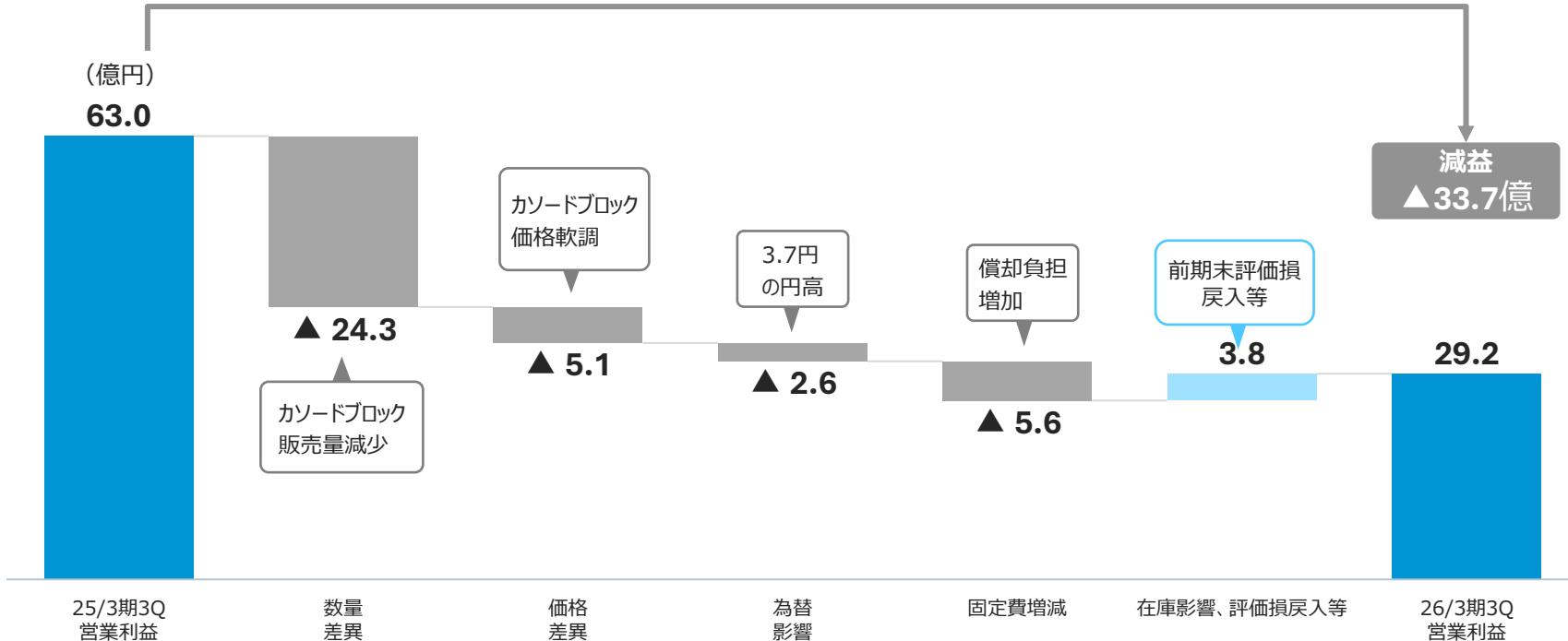
百万円	2025/3期				2026/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	QoQ	
								増減額	増減率
売上高	8,400	7,983	7,359	7,435	4,378	5,920	6,728	+ 808	+ 13.7%
アルミニウム製鍊用カソードブロック	6,273	5,833	5,306	4,588	2,485	4,162	4,819	+ 656	+ 15.8%
人造黒鉛電極	1,016	1,087	931	1,488	1,010	1,006	1,135	+ 128	+ 12.8%
特殊炭素製品	828	818	863	1,142	691	577	586	+ 8	+ 1.5%
ファインパウダー/その他炭素製品	281	244	257	215	190	173	187	+ 14	+ 8.1%
営業利益	2,377	2,201	1,719	525	609	970	1,349	+ 378	+ 39.0%
営業利益率	28.3%	27.6%	23.4%	7.1%	13.9%	16.4%	20.0%	+ 3.7pp	-
EBITDA	2,684	2,516	2,058	866	891	1,296	2,051	+ 754	+ 58.2%
EBITDAマージン	32.0%	31.5%	28.0%	11.6%	20.4%	21.9%	30.5%	+ 8.6pp	-
経常利益	3,125	1,693	2,472	424	948	1,335	1,907	+ 572	+ 42.8%
親会社株主帰属当期純利益	2,276	1,285	1,712	475	672	961	1,351	+ 389	+ 40.5%
輸出比率	80.4%	77.9%	76.0%	71.7%	61.0%	77.3%	76.6%	▲ 0.7pp	-
期中為替レート（円/USD）	156.32	149.83	152.94	151.65	144.07	147.23	154.47	+ 7.24	+ 4.9%
									+ 1.0%

地域別売上高



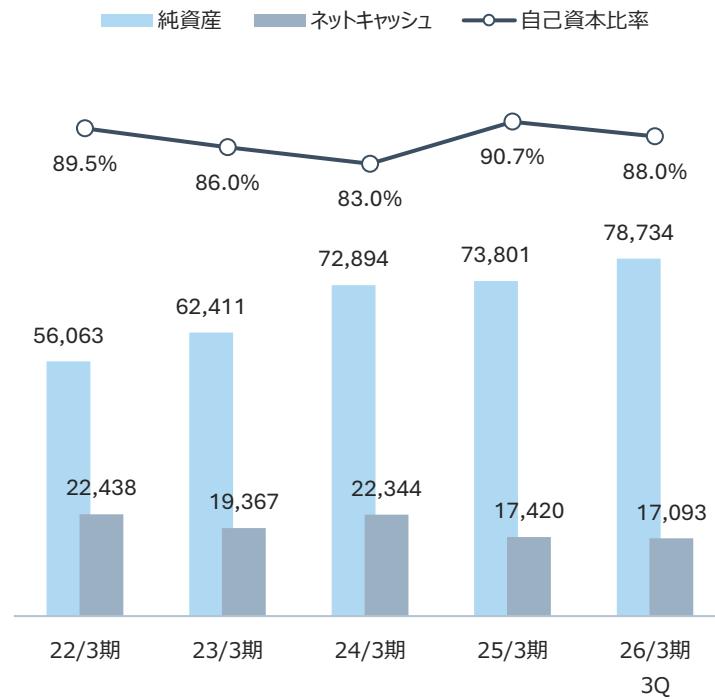
2026/3期 3Q営業利益 増減要因分析

- 33億円の大幅減益。特にアルミ製鍊用カソードブロックの在庫調整による販売減の影響大きい。価格も軟調であり、円高も利益押し下げ要因に。
- 3Qより開始した大型設備の償却費負担も重荷に。



- 自己資本比率は90%弱であり、財務基盤は盤石。設備投資を進めるも、依然として手元現預金は厚く、改善の余地あり。
研究開発や成長投資を加速させる
- 総資産は前期末比で10%弱拡大。投資有価証券勘定の増加が大きい（持分法適用会社株式取得や保有銘柄時価上昇）。

百万円	2025/3期	2026/3期	対期末 増減額
	通期末	3Q末	
流動資産	45,824	44,782	▲ 1,042
現預金	17,420	17,093	▲ 327
受取手形/売掛金	9,266	7,454	▲ 1,812
棚卸資産	17,853	19,552	+ 1,698
固定資産	35,570	44,694	+ 9,123
有形固定資産	17,623	19,046	+ 1,423
投資有価証券	17,724	25,415	+ 7,691
総資産	81,395	89,476	+ 8,080
負債	7,593	10,741	+ 3,147
買掛金	1,586	2,699	+ 1,113
未払法人税等	370	521	+ 150
純資産	73,801	78,734	+ 4,932
利益剰余金	54,701	55,681	+ 980
負債・純資産合計	81,395	89,476	+ 8,080



2026/3期通期 決算見通し

02.

2026/3期 決算見通し

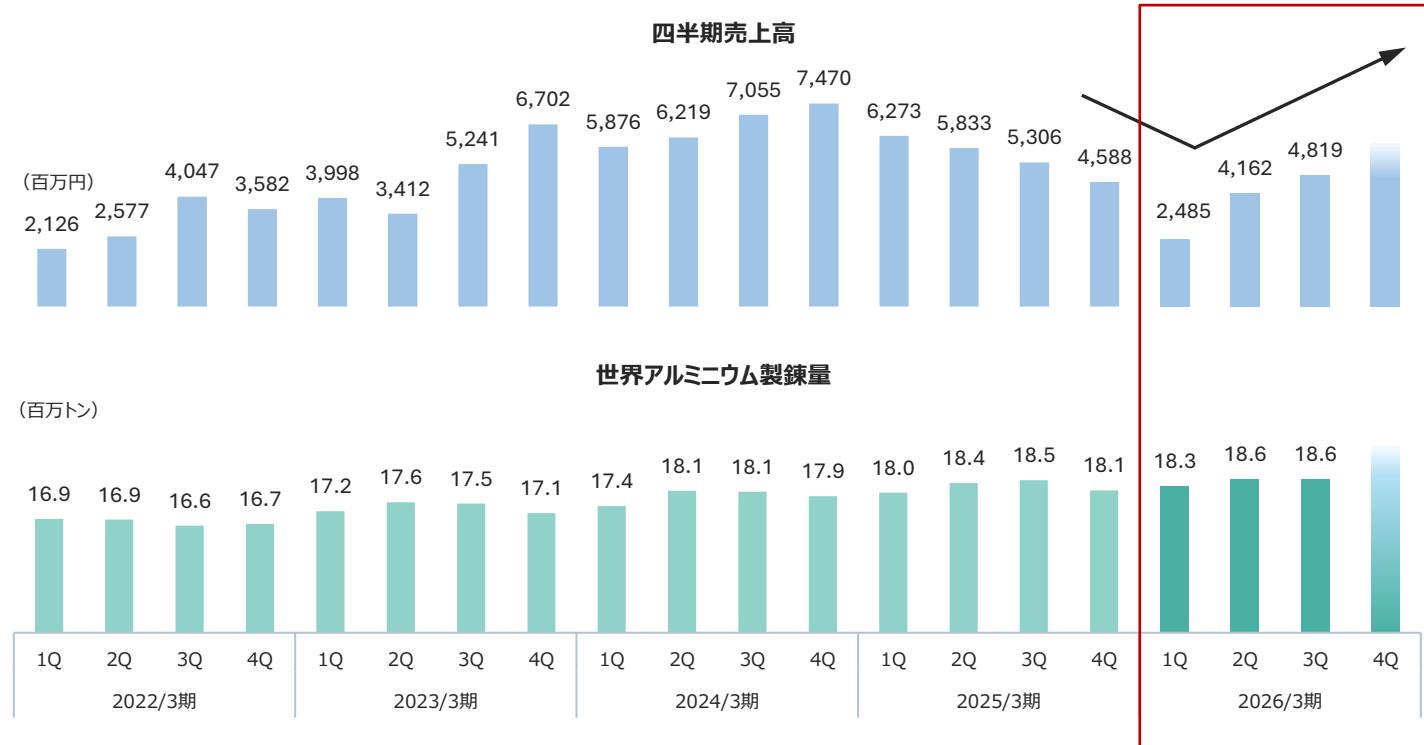


- 前期比較では145.40円/USDを前提に、通期業績は15%減収、40%営業減益を想定
- 4Qにカソードブロックの販売増を見込むも、償却費負担増加や円高想定により、営業利益は3Qよりやや減少の見込み
- 減益だが、カソードブロックの販売を軸に、EBITDAは確保

百万円	2025/3期				2026/3期				
	上期	3Q	4Q	通期	上期	3Q	(差引) 4Q見通し	通期見通し	対前期比
売上高	16,384	7,359	7,435	31,179	10,299	6,728	9,572	26,600	▲ 14.7%
アルミニウム製錬用カソードブロック	12,107	5,306	4,588	22,002	6,648	4,819	6,132	17,600	▲ 20.0%
人造黒鉛電極	2,104	931	1,488	4,524	2,017	1,135	1,647	4,800	6.10%
特殊炭素製品	1,646	863	1,142	3,653	1,269	586	1,644	3,500	▲ 4.2%
ファインパウダー/その他炭素製品	525	257	215	998	364	187	148	700	▲ 29.9%
営業利益	4,578	1,719	525	6,823	1,580	1,349	1,170	4,100	▲ 39.9%
営業利益率	27.9%	23.4%	7.1%	21.9%	15.3%	20.0%	12.2%	15.4%	-
EBITDA	5,201	2,058	866	8,127	2,187	2,051	1,801	6,040	▲ 25.7%
EBITDAマージン	31.7%	28.0%	11.6%	26.1%	21.2%	30.5%	18.8%	22.7%	-
経常利益	4,819	2,472	424	7,716	2,284	1,907	1,107	5,300	▲ 31.3%
親会社株主帰属当期純利益	3,561	1,712	475	5,750	1,634	1,351	614	3,600	▲ 37.4%
輸出比率	79.2%	76.0%	71.7%	76.6%	70.4%	76.6%	74.5%	72.9%	▲ 3.7pp
期中為替レート（円/USD）	153.14	152.94	151.65	152.76	146.05	154.47	145.00	145.40	▲ 4.8%

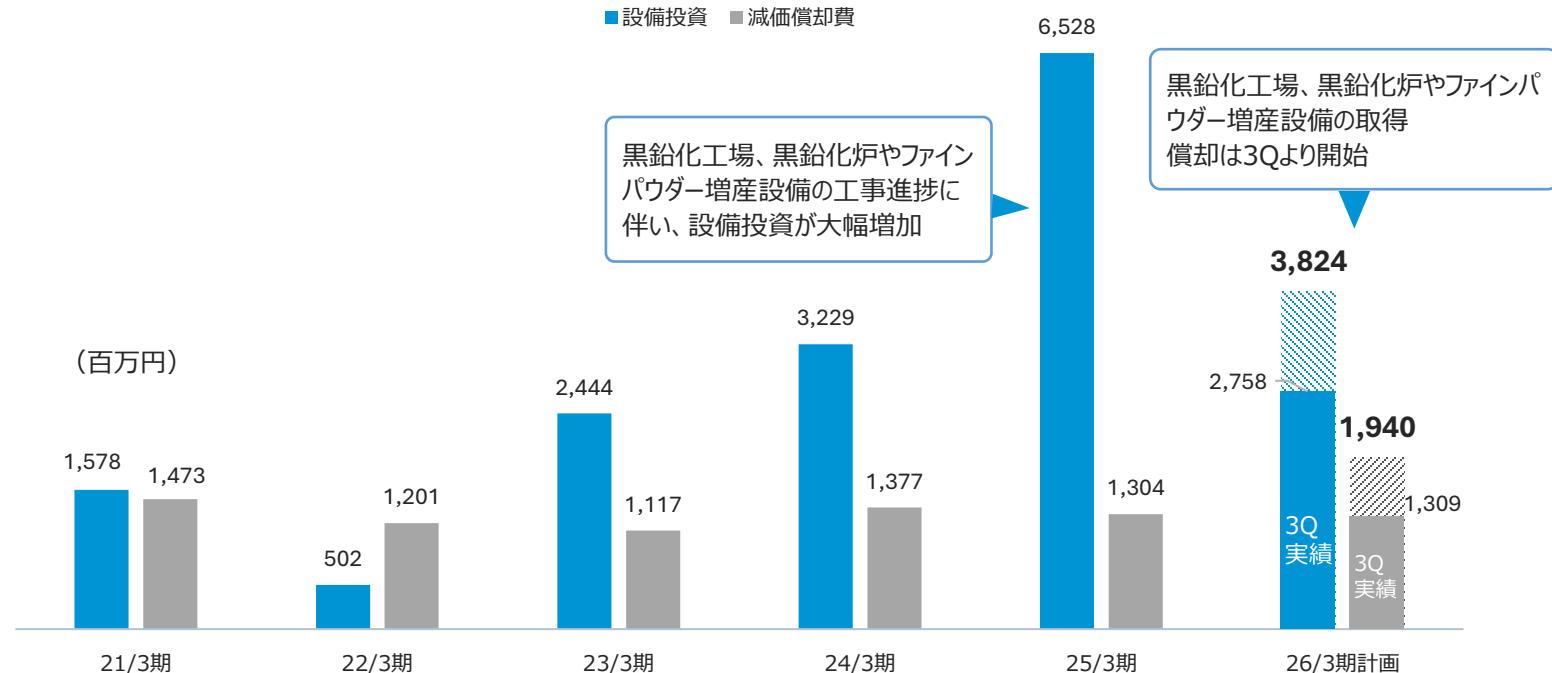
アルミニウム製錬用カソードブロック売上見通し

- 世界アルミニウム製錬量は2四半期連続で増加。直近ピークの18.5百万トン（25/3期3Q）を上回り、過去最高水準を更新
- 当社のカソードブロック売上高も、26/3期1Qをボトムに拡大に転換。今後は順調な回復を想定

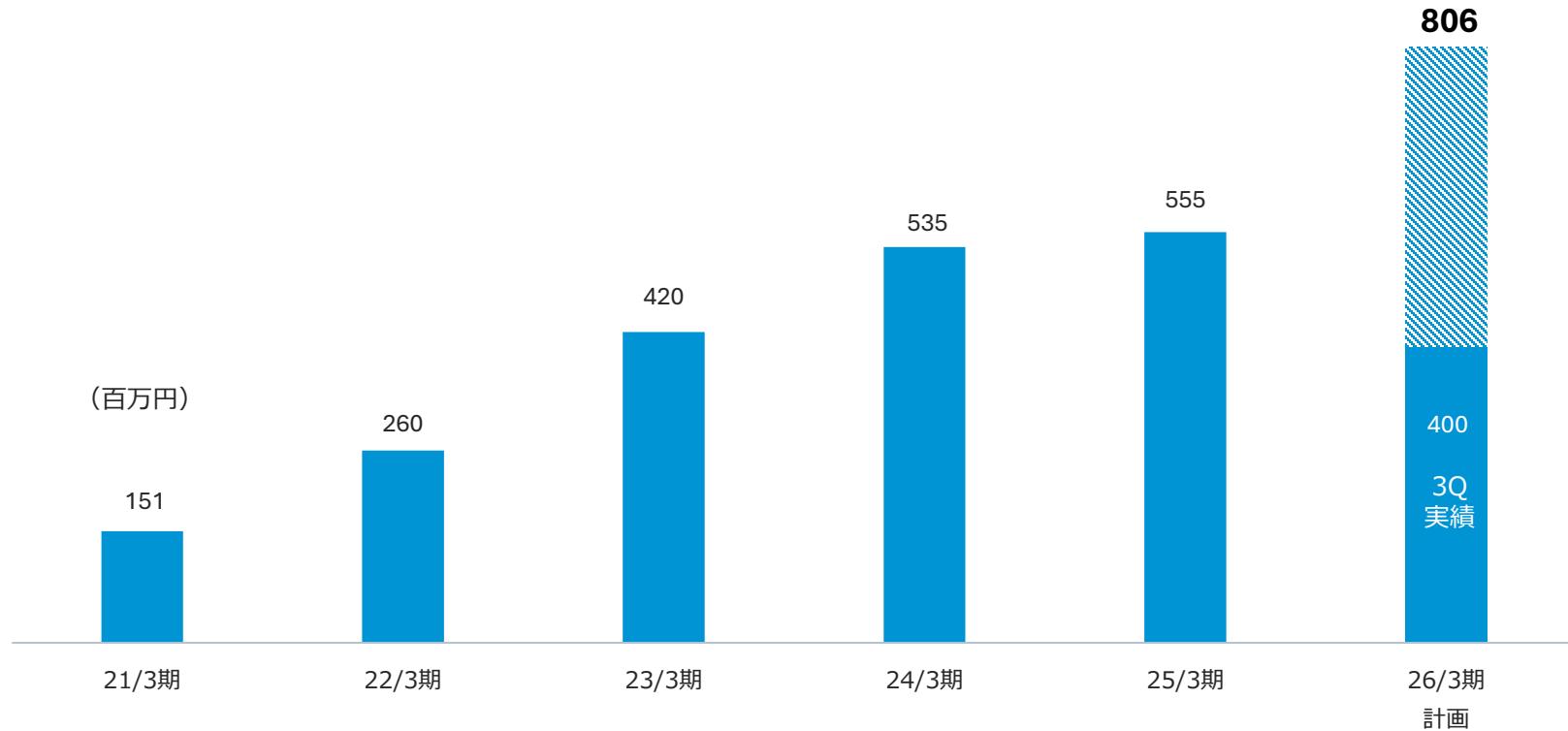


(出典) International Aluminium Institute <https://international-aluminium.org/> より抜粋し、当社作成

- 26/3期では、3Qより黒鉛化工場、黒鉛化炉やファインパウダー増産設備の本稼働により、減価償却負担増加

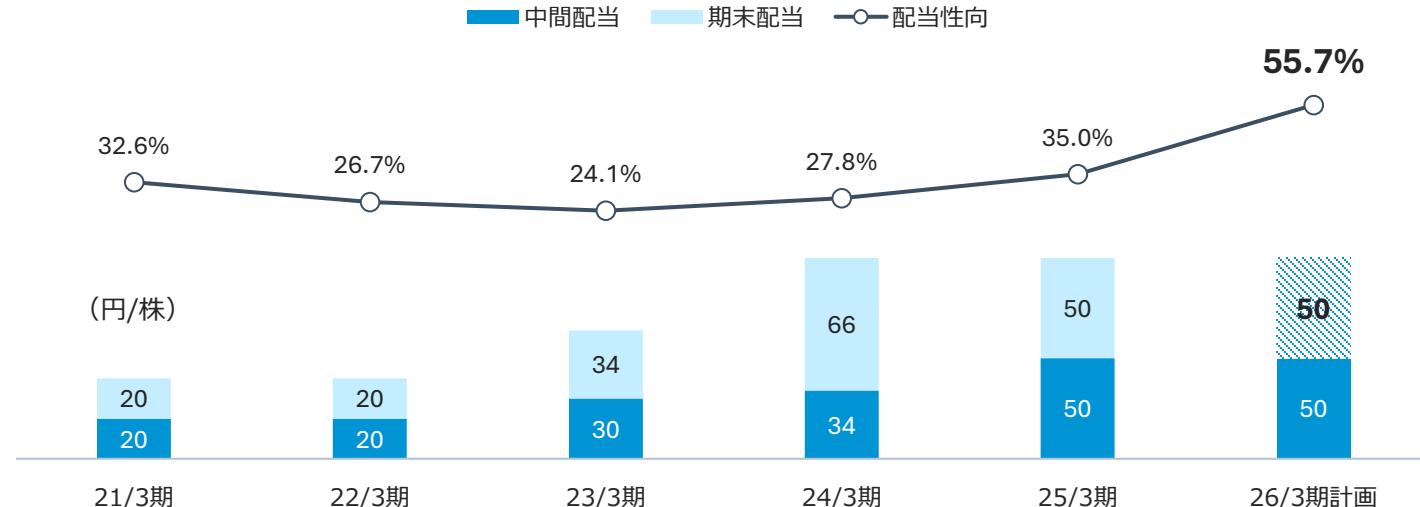


- 新世代製品やCO2資源化等において産官学の共同研究に取り組んでおり、研究開発費は増加傾向
- 26/3期3Q累計実績は4億円を計上。来期に持ち越し案件もあり、当初想定の8億円の達成は厳しいが、研究開発計画自体に変更はなし



- 通期では配当方針に則り、25/3期と同額の年間100円配当を計画（2025年5月14日予想より変更なし）

配当方針	収益性の向上と財務の健全性を図りつつ、連結配当性向30%を目安に永続的かつ安定的に実施
自己株式取得方針	業績の動向、資本の状況、市場環境等を考慮の上、機動的に実施



トピックス

03.

2026/3期通期決算発表までに、第9次中期経営計画を見直し

計画策定後の事業環境変化を織り込み、
より戦略的なアプローチを導入の予定



以下を基本骨子とする施策の導入を検討中



①

営業力の強化



②

製品ラインナップの拡充



③

M & Aを含めた戦略投資による
次世代ビジネスの開拓

APPENDIX

04.

サステナブル2026持続的成長へ



計画策定後の事業環境変化

アルミニウム製錬用 カソードブロック	<ul style="list-style-type: none"> 新規製錬所の建設プロジェクトの延期 アメリカ関税政策の直接影響ないが、間接影響不透明
人造黒鉛電極	<ul style="list-style-type: none"> 粗鋼生産量低水準 中印メーカーの安価電極流入による市況悪化 アンチダンピング措置発動による中国品輸入抑制は好材料
特殊炭素製品	<ul style="list-style-type: none"> 非鉄金属向けの回復鈍い
ファインパウダー	<ul style="list-style-type: none"> 自動車、家電向けの回復鈍い
為替（円/USD）	<ul style="list-style-type: none"> 足下は150円/USD水準だが、将来の不透明さ残る

経営課題

- 販売量減少に伴う固定費負担の軽減
- 現行製品以外の新製品の開発
- 厳しい環境下でも選ばれる高品質製品の提供
- M&Aを含めた戦略投資の実現

- アルミ製鍊用カソードブロックは、定常的な更新需要に加え、2030/3期にかけて新規アルミ製鍊所のプロジェクト需要発生を見込む。これにより、総需要は増加を予想

- また、従来の非黒鉛化品からランニングコストやカーボンニュートラルへのメリットが大きい黒鉛化品へのシフトが進展する見通し。黒鉛化品を主力とする当社の売上高は拡大を予想

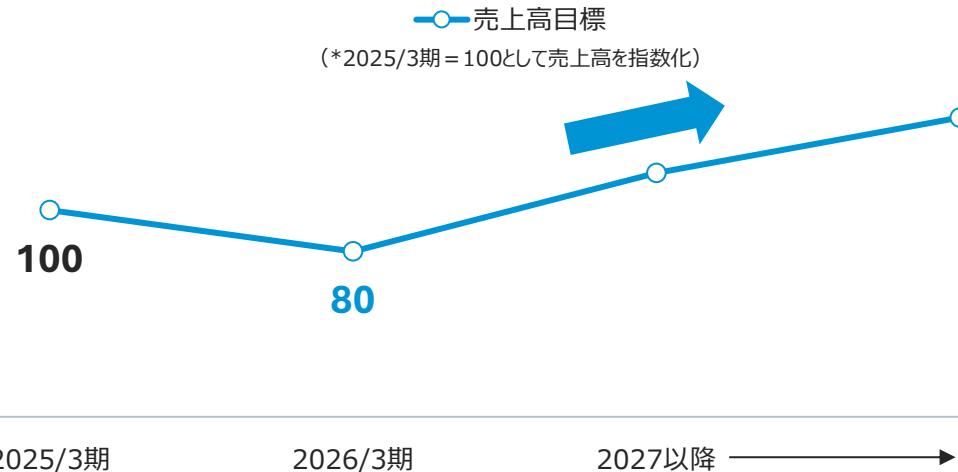


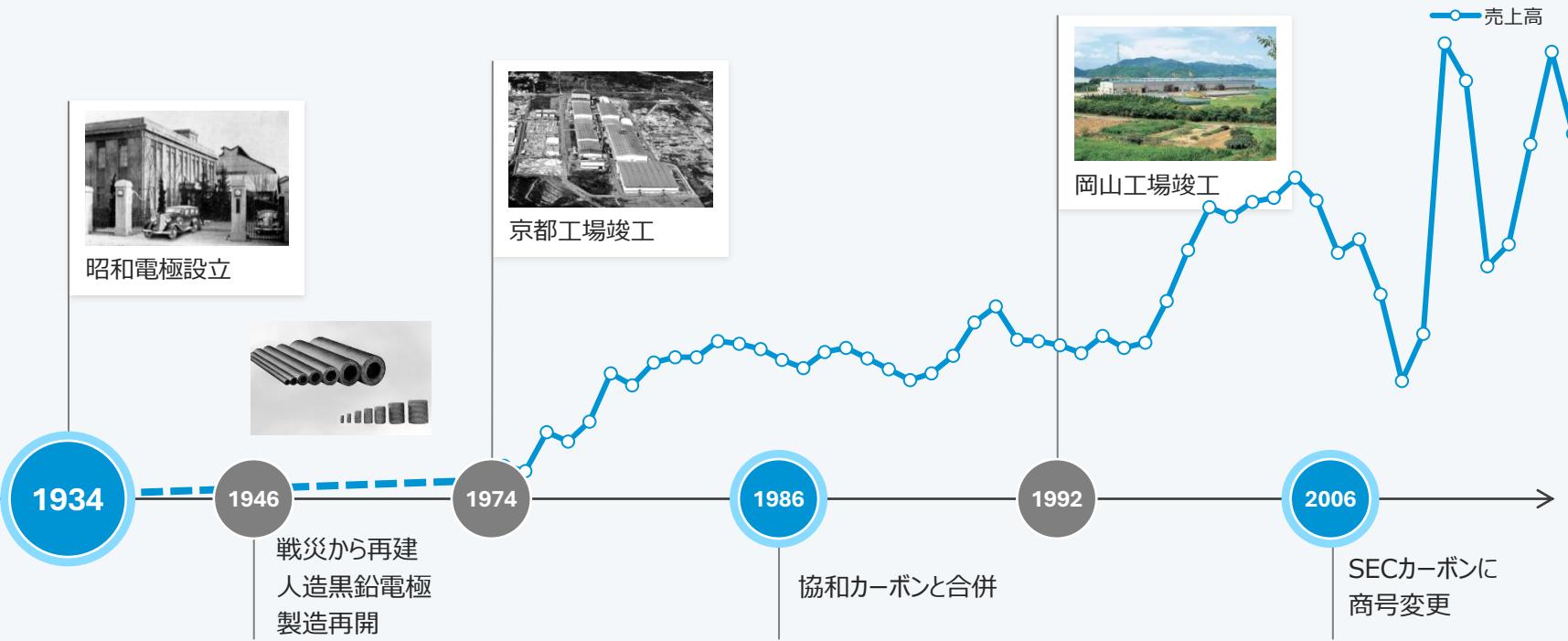
コスト面等からの非黒鉛から黒鉛への世界的な動き

中国企業の参入による製品のコモディティ化
円高による競争力の低下懸念

黒鉛化カソードブロックへの転換で3.4%の電力使用量削減

アルミ製鍊用カソードブロックの売上高目標





項目	単位	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期3Q累計
設備投資	百万円	1,578	502	2,444	3,229	6,528	2,758
減価償却費	百万円	1,473	1,201	1,117	1,377	1,304	1,309
研究開発費	百万円	151	260	420	535	555	400
金融収支	百万円	225	262	526	725	960	886
売上高	百万円	21,299	22,919	30,401	37,307	31,179	17,027
海外売上比率	%	62.6	65.2	72.8	80.5	76.6	72.8%
期中為替レート	円/USD	106.25	112.89	134.84	145.34	152.76	149.43
営業利益	百万円	3,081	3,222	6,490	10,217	6,823	2,929
EBITDA	百万円	4,554	4,423	7,607	11,595	8,127	4,238
親会社株主帰属当期純利益	百万円	2,496	3,039	5,402	7,299	5,750	2,985
ROE	%	4.8	5.6	9.1	10.8	7.8	—
営業CF	百万円	3,367	7,615	2,337	7,794	4,548	—
実質投資CF	百万円	▲ 1,993	▲ 944	▲ 4,319	▲ 3,389	▲ 5,974	—
実質FCF	百万円	1,373	6,671	▲ 1,981	4,404	▲ 1,426	—
財務CF	百万円	▲ 1,032	▲ 826	▲ 1,027	▲ 1,393	▲ 2,989	—
現金及び現金同等物残高	百万円	16,385	22,188	19,087	9,424	5,070	—
1株当たり年間配当金	円/株	40	40	64	100	100	(中間) 50
配当性向	%	32.6	26.7	24.1	27.8	35.0	—

(注) 1株当たり配当金：2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施。比較のために、2021/3期期首に株式分割を行ったと仮定して記載

ご留意点

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

お問い合わせ先
SECカーボン株式会社 総務広報部
06-6491-8600（代表）
<https://sec-carbon.com/contact/>